





ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI プログラム概要

研究機関名	活水女子大学				
プログラム名	見て・触って、繊維の特徴を知り、オリジナルの布製品を作ろう！				
先生(代表者)	稲田 文(いなだ あや)・健康生活学部生活デザイン学科・講師				
自己紹介	専門分野:被服学、染色学、繊維科学 趣味:旅行、染色 家庭科の授業では食分野が好きでしたが、大学で様々な繊維に触れることで、奥深さを知り、被服分野を好きになり、被服の研究を行っています。また、日本だけでなく世界中の多くの染織工芸品にも魅了され、白い既製服を染色しオリジナルの洋服ヘアレンジしています。				
開催日・募集対象	2021年8月1日(日)	受講対象者	中学生・高校生	募集人数	18名
集合場所・時間	活水女子大学1号館 111 教室		(集合時間)	9:45	
開催会場	活水女子大学(東山手キャンパス) 住所:〒850-8515 長崎県長崎市東山手町 1-50 アクセスマップ URL : http://www.kwassui.ac.jp/university/access.html				
内 容					
<p>私たちの身の回りには様々な繊維製品があります。毎日着用している衣服の他、寝具類、ぬいぐるみ、カーペット、壁クロスなど、生活に不可欠です。身近にある繊維製品がどのような材料で作られ、どのような特徴があるのかを実験、実習を通して楽しく学び、科学、ものづくりの面白さを実感できるプログラムです。</p> <p>「繊維を見分ける方法は？どうしてその方法で見分けられるのか？」 「繊維の染色とは？染色の原理は？」 について、講義だけでなく実験で理解を深めます。</p> <p>さらに、「自分で染めた糸を使用した織」や「染色：繊維製品の絞り染め」の実習を通して、繊維製品になるまでに多くの工程で製造されていることを実感するとともに、ものづくりの楽しさを体験し、「科学が苦手」という人でも科学の面白さ、楽しさを実感できる内容です。</p>					
			 <p>9種類の繊維の鑑別</p>		
			  <p>藍染の手織りマフラー 板締め絞りのハンカチ</p>		
持ち物			特記事項		
筆記用具、汚れてもいい服装(エプロン、白衣、運動着、作業着など)、タオルorハンカチ					

スケジュール

- 9:15～ 9:45 受付(集合場所:東山手キャンパス1号館 111教室(洋裁室))
- 9:45～10:00 開講式(挨拶、オリエンテーション、科研費の説明、自己紹介)
- 10:00～10:40 講義①「分子が分子を認識するとは?—繊維を見分けるには—」
- 10:50～12:00 実験①「繊維の識別に挑戦!!(鑑別染料および顕微鏡)」
実習①「染色実習:糸を染めてみよう(植物染料:玉ねぎ、蘇芳、藍など)」
- 12:00～13:00 昼食、休憩
- 13:00～13:30 講義②「繊維が布地になるまで」
- 13:30～14:45 実習②「簡易の手織り機でコースターを作成しよう」
- 14:45～15:15 クッキータイム、休憩
- 15:15～16:00 実習③「オリジナルハンカチを作ろう(絞り染め)」
- 16:00～16:10 質疑応答タイム
- 16:10～16:30 修了式(アンケート記入、未来博士号の授与)
- 16:30 終了・解散

課題番号	21HT0202	分野	生活・化学	キーワード	繊維、染色、織物
------	----------	----	-------	-------	----------

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	活水女子大学健康生活学部生活デザイン学科・稲田 文
住所	長崎県長崎市東山手町1-50
TEL番号	095-822-4107 (代表)
FAX番号	
E-mail	inada-a@kwassui.ac.jp
申込締切日	2021年7月23日(金)
当プログラムは先着順にて受付を行います。	

《プログラムと関係する先生(実施代表者)の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2017年度 ~ 2020年度	若手研究(B)	17K12878	繊維、プラスチック、タンパク質の吸着特性の解析と新しい鑑別法の提案



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000080705400>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。